

「こどもの目の日」イベントのご案内

6月10日の「こどもの目の日」は、子どもたちの視力の成長を見守り、目の健康を維持・増進することを目的として制定されました。「6歳」までに「視力1.0」を目指すことが大切とされ、幼児期からの目のケアが注目されています。

しかし、最近はスマートフォンやタブレットを近くで長時間見る子どもが増え、近視が急増しています。子どもが元気に成長し、学びや遊びを楽しむためには、生活習慣を少し工夫して近視を予防する生活習慣が欠かせません。

今回は、保育・教育・療育の現場でこどもに関わる専門職の皆さまに、園・教室で実践できる近視予防習慣や、弱視・斜視に気づくためのポイントをお伝えします。後半は、参加者の皆さまも交えた情報交換の時間をもちたいと思います。



こどもに関わる専門職が「視力を守る」ために 「今」できること



～近視予防と弱視早期発見のヒント／専門職同士の連携～

講話：視能訓練士 長尾 長彦（くらしき健康福祉プラザ 視能訓練室）

- 日 時：令和8年6月6日（土） 13：30～15：00
- 場 所：くらしき健康福祉プラザ 201研修室（2階）
- 対 象：こどもに関わる専門職の方（保健師、保育士、幼稚園教諭、療育スタッフ、養護教諭、小学校教諭等）
- 内 容：講演会、情報交換会、ポスター展示、個別相談
- 参加費：無料
- 定 員：48名（先着順・事前予約制）
- 申込み：下記のフォームからお申し込みください。

<https://forms.gle/9M1yVtApktsWFpBi8>

フォームからの入力が必要な場合は、電話でお申し込みください。（申込みフォーム）



問い合わせ先

くらしき健康福祉プラザ 視能訓練室（2階） 〒710-0834 倉敷市笹沖180番地

☎086-434-9885（火から土曜 9：00～17：00 祝日除く）

E-mail：miekata@kgwc.or.jp

ホームページ：<https://kgwc.or.jp/miekata/>（視能訓練室 HP）

